

令和 5 年 11 月 22 日

株式会社 清水銀行

越境ビジネスマッチングの商談会を開催しました

株式会社清水銀行（頭取 岩山靖宏、以下「当行」）は、静岡県と日本政策金融公庫と連携した越境ビジネスマッチングの取り組みを加速させております。

令和 5 年 1 月に開始した長野県佐久市でスーパーマーケットを経営している株式会社越後屋（代表 熊木茂雄、以下「越後屋」）と、静岡市に本社及び長野県下諏訪町に販売拠点を有し、静岡県内から水産物の仕入れを行っている丸松水産株式会社（代表 松浦令一）との越境ビジネスマッチングを皮切りに、同様の越境ビジネスマッチングの展開を拡大させております。

今般、長野県佐久市が位置する東信地方において、同工エリアを隈なくカバーできる配送網を越後屋と丸松水産が構築しました。長野県佐久市で運送業を営む有限会社山将（代表 関根実雄）が配送を担い、丸松水産が早朝に仕入れた新鮮な水産物を、昼には同工エリアのスーパーマーケットやホテル、飲食店に届けることができるようになります。

この配送網を活かした越境ビジネスマッチングを加速させるため、令和 5 年 11 月 11 日に当行主催、日本政策金融公庫共催で長野県佐久市にて商談会を開催しました。午前の部・午後の部と 2 部制で開催し、供給側は丸松水産と焼津市に拠点を置き学校・産業給食向けに魚切身製造等を手掛ける株式会社山佐食品（代表 渡邊聡）、静岡市で水産物を取り扱う原藤商店（代表 原藤晃）の 3 者がそれぞれの商材を持ち寄り、長野県東信地方のスーパーマーケットやホテル、飲食店等総勢 15 社に対し PR を行いました。参加した飲食店経営者からは、「同工エリアにおける水産物の仕入れ先は廃業等の影響により減少傾向にあり、鮮魚を仕入れることが難しくなっている。既存の仕入れルートは日本海側や東京からが中心であり、品数も少なかった。越境ビジネスマッチングの取り組みを金融機関や行政が積極的に支援してくれるのは有り難い。」と話されていました。

引き続き中部横断自動車道を活用した商圈の拡大や流通の活性化を進め、越境ビジネスマッチングを通したお客さまの本業支援を実践するとともに、互いの県の地元産品の交流による地域経済の活性化に貢献し、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

<関係者>

名称	備考
株式会社越後屋 (長野県佐久市協和 2343)	・長野県内でスーパーマーケットを経営 ・運送業者と連携し鮮魚の新たな配送網を構築
丸松水産株式会社 諏訪営業所 (長野県諏訪郡下諏訪町西四王 4872-6)	・静岡で仕入れた水産物を越後屋に供給開始 ・静岡県産水産物の P R について静岡県と連携
株式会社山佐食品 (静岡県焼津市石津 2245-56)	・焼津港を拠点に学校や病院、事業所等の給食向けに水産物を加工販売
原藤商店 (静岡県静岡市清水区由比町屋原 88)	・由比漁港で水揚げされる桜えび・しらす等を仕入れ、製造、販売



NEWS RELEASE

THE SHIMIZU BANK,LTD.

<関係者>

名称	備考
有限会社山将 (長野県佐久市内山 2120)	・長野県佐久市に拠点を置き、東信地方で水産物を配送
静岡県経済産業部 水産・海洋局 水産振興課	・静岡県産水産物の紹介・提案
株式会社日本政策金融公庫 静岡支店、小諸支店	
株式会社清水銀行	

商談会の様子

【午前の部】



【午後の部】



<ニュースリリースに関するお問い合わせ>

清水銀行 ソリューション営業部 諸田・石山：054-366-9992 経営企画部 鈴木：054-353-7895



清水銀行